

令和5年度第4回 伊勢市地域福祉計画推進委員会 結果概要

開催日時 令和6年1月12日(金) 10時00分～11時10分
開催場所 伊勢市健康福祉ステーション7階 福祉総合支援センターよりそい会議室1
出席委員 鶴沼 憲晴委員、小林 初美委員、清原もゝ代委員、小野田 弥生委員、
松村 まち子委員、加藤 志保委員、三川 隆委員、泰道 詞子委員、中居 美幸委員、
立松 浩明委員、秋山 則子委員、前島 賢委員、大東 弘幸委員、西岡 幸一委員
欠席委員 無
事務局 伊勢市：健康福祉部理事、健康福祉部次長、参事兼福祉総合支援センター長、
健康課長、高齢・障がい福祉課長、子育て応援課長、保育課長、
市民交流課長、生活支援課長、学校教育課長、介護保険課主幹、主査
福祉総合支援センター副参事、センター長補佐、主幹、係長、主査、職員
伊勢市社会福祉協議会：局長、地域福祉課長、副参事、係長、主査、センター長
傍聴者 1名

1. 第4期 伊勢市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定について

事務局から、資料① パブリックコメントの結果及び対応について、資料② 市長答申案について、
資料③ 概要版の作成について説明。

【委員からの主な意見等】

- 10 ページと 44 ページに年齢3区分別人口を載せているが、R2年度の人数が合っていないのが気になる。
(事務局回答) 出典と時点を記載し、10 ページは住民基本台帳、44 ページは国勢調査を元にして
いるということを記載するよう修正します。
- SDGsに対する「(※用語の解説)」を4ページよりも、言葉の初出となる1ページに入れる
方がよい。
(事務局回答) ご指摘のとおり修正します。
- アルファベット大文字は半角ではなく全角に統一を。
(事務局回答) ご指摘のとおり修正します。
- 5 ページ「4. 計画の期間」の図の色が揃っていない。
(事務局回答) 修正します。
- 18 ページのグラフで、赤枠と文字が重なっていて見にくい。
(事務局回答) ご指摘の点以外にも全体的に見直し、見やすく修正します。
- 計画をどういうふうの実現していくのか分からない。相談窓口があっても障がい関係の施設が

少ない、親なき後など不安は尽きない。石川県での災害を自分だったらと考える。

(事務局回答) 障がい福祉計画も今年度が策定の時期。ご家族、保護者会のご意見も聞きながら策定を進めており、ご家族の不安も充分認識している。施設については、市が運営する高齢者施設を転用したり、重度身体障害者デイサービスセンターくじらでショートステイを整備するなどして、資源を増やしている状況である。引き続き障がい福祉計画に基づき、事業所の皆様の協力を得ながら進めていきたいと考えている。

災害に対しても不安は大きいと思うが、まずは支援が必要な方が避難所へ逃げることができるような支援として個別避難計画の作成を進めている。みなさんにご協力いただきながら取りくんでいきたい。

○地域福祉計画と災害ケースマネジメントをリンクさせている市もある。災害は突然のことだからこそ事前の準備が大切。行政も限りがある、地域の人が勉強し、自分たちのことは自分たちで助けないと難しい。

○地域福祉計画と、障がい、老人などそれぞれの分野の計画との関連などを分かりやすく示し、発信してほしい。

(事務局回答) 今後の取組みを進める中での課題とさせていただく。

○高齢者の個別避難計画の作成に関わっているが、近所の人に頼みたがらない方もいてなかなか進まない。

【委員長総括】

本日いただいたご意見等を踏まえ、事務局が最終案を作成することになるが、最終案の調整については委員長に一任していただきたい。

⇒委員に了承される。

2. その他

○今後のスケジュールについては、1月下旬に市長に答申、2月上旬に市議会へ報告予定。

○事務局から委員に策定にご協力いただいたことへの御礼。これからも様々な形でご協力賜ることになるが、よろしく願いたい。

【委員長総括】

委員におかれては、それぞれの立場から貴重なご意見をいただき、計画に盛り込むことができた。多くの熱い思いをもった方々が伊勢で活動されていることを実感し、心強く感じた。

これから計画の内容を実際に具現化していくには、みなさんの協力が必要。今後ともご協力をお願いしたい。